

東北精神保健福祉学会

会員各位

## 第 13 回東北精神保健福祉学会 青森大会開催のご案内

この度、第 13 回東北精神保健福祉学会青森大会大会長を拝命いたしました弘前愛成会病院・栄養科の石岡拓得と申します。当初の予定では従来通りの会場集合形式で大会開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス(COVID-19)感染の収束の目途が立たないことからオンライン形式での開催となりました。

本学会は精神科領域における医療・保健・福祉に従事する専門職が職種に関わらず参加できる学会として平成 22 年 9 月に設立されました。記念すべき第 1 回大会を青森県で開催して以降は東北 6 県持ち回りで開催し、今回の青森大会で 3 巡目となります。13 回目となります今回の青森大会のテーマは「住み慣れた地域で暮らすための支援を考える」とし、精神障がい者のみならず、近年増加し続けている認知症患者においても住み慣れた地域で暮らすためには、どのような支援が必要なのか、「栄養」というフレーバーも加えつつ、皆さまと共に考える大会にしたいと考えております。

昨年に引き続きオンライン形式での開催となりますが、ご参加いただきました皆様にとって充実した有意義な大会となりますよう、実行委員一同準備させていただきますので、皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

第 13 回東北精神保健福祉学会 青森大会

大会長 石岡拓得